

令和5年度 学校評価まとめ（生徒・保護者・教職員の対比）

対象	項目	番号	質問内容	肯定的意見					【表について】 ※斜線の項目については、アンケートを実施していない。 ※昨年度の％は、教職員・保護者・生徒の回答の平均値。 ※肯定的な意見が90%以上（◎）、90%未満80%以上（○）、80%未満70%以上（△）、50%以下（▼）	
				生徒	保護者	教職員	平均	昨年度		
生徒	基本的な生活習慣	1	楽しく学校に通っている。	88%	91%	100%	93%	90%	【生徒の基本的な生活習慣を問うアンケートについて】 ◎「楽しく学校に通っている」、「心身ともに健康的で、たくましく成長している」本校の生徒が学校に安心しているところが評価されています。 ○「身なりを整えて生活している」に関しては、おおむねできていると思われます。 △「教室や廊下等は清掃が行き届いている」に関しては、評価が他に比べ低くなっています。「自分から明るい挨拶をしている」「時と場と相手に応じた言葉遣いをしている」今後さらに挨拶活動が活発になるようにしていきます。 ※学校に足が向かない生徒や教室に入れない生徒、教室にいても周りとなじめない生徒もいます。教育相談やあじさい学級を充実させて、これらの生徒のニーズを確認し、徐々に学校へ楽しく通えるように努力をしていきたいと思ひます。	
		2	心身ともに健康的で、たくましく成長している。	91%	93%	92%	92%	90%		
		3	自分から明るい挨拶をしている。	76%	74%	58%	69%	84%		
		4	身なりを整えて生活している。	93%	94%	81%	89%	89%		
		5	時と場と相手に応じた言葉遣いをしている。	93%	88%	65%	82%	87%		
		6	教室や廊下等は清掃が行き届いている。	91%	94%	77%	87%	82%		
	行動・活動面	7	主体的に行事・部活動に取り組んでいる。	90%	94%	92%	92%	86%	【生徒の行動・活動面を問うアンケート】 ◎「主体的に行事・部活動・地域ボランティアに取り組む」生徒像が浮かび上がります。また、「駅前花壇の植え替えや健康祭りのお手伝い等で地域に貢献している」生徒が昨年度よりも上昇しています。 ○「友達や困っている人に対して思いやりを持った言動がとれる」道徳の授業の充実がうかがわれます。「自分の考えや意見を述べる」は昨年よりも上昇しています。ICTを活用しながら、生徒が堂々と発言する機会を増やす授業が少しずつできるようになってきたためだと思います。	
		8	友達や困っている人に対して思いやりを持った言動がとれる。	95%	87%	85%	89%	82%		
		9	自分の考えや意見を述べるができる。	84%	85%	77%	82%	87%		
		10	駅前花壇の植え替えや健康祭りのお手伝い等で地域に貢献している。	96%	94%	96%	96%	72%		
	学習面	11	意欲的に授業に臨んでいる。	82%	79%	88%	83%	89%	【生徒の学習面を問うアンケート】 ○生徒は「意欲的に授業に臨んでいる」と回答していますが、保護者にはまだ足りないと感じています。 ▼昨年と同程度の評価です。また、半数程度の生徒や保護者は家庭学習ができていると評価しています。しかし残り半数ができていないため、教職員の評価もかなり厳しくなっています。 ※学習にさらに意欲的に取り組み、家庭学習をする習慣づけを工夫する必要があると思ひます。	
		12	家庭学習に意欲的に取り組んでいる。	61%	50%	23%	45%	69%		
教師	生徒指導	13	学級内や友人関係で問題が生じた時、適切にかかわり、課題解決や生徒たちの人間関係の改善に努めている。	92%	80%	100%	91%	89%	【教員の生徒指導力を問うアンケート】 ※全体的に見て、前年度と同程度の評価となっており、教員と生徒との関わりは、良好といえます。 ◎「生徒の悩みや思いを受け止めるように努めている」が昨年よりも上昇しています。 「いじめのない学校・学年・学級づくりを目指して取り組んでいる」は保護者の評価がやや低くなっています。保護者にも伝わるような、丁寧な指導の努めてまいりたいと思ひます。 ○「みんな同じ方針で生徒たちの指導にあたっている」昨年より下がっています。集会やHP等で掲載しながら全体で方針が分かるようにしていきます。	
		14	生徒の悩みや思いを受け止めるように努めている。	94%	78%	100%	90%	90%		
		15	いじめのない学校・学年・学級づくりを目指して取り組んでいる。	91%	81%	100%	91%	88%		
		16	みんな同じ方針で生徒たちの指導にあたっている。	86%	78%	88%	84%	85%		
	授業・評価	17	「わかる授業」作りのための工夫を行っている。	93%	70%	96%	86%	88%	【教員の授業力や適正な評価を問うアンケート】 ※全体的に見て、前年度と同程度の評価となっており、授業や評価については生徒・保護者とも共通理解が図れていることがわかります。 ○「わかる授業」作りに関しては、保護者の評価がやや低くなっています。授業の取り組みや様子がわかるようにする必要が浮かび上がっています。また、授業参観だけでなく学校に来ていただき授業を見て評価できるようにしていきたいと思ひます。	
		18	IT機器や視聴覚機器を活用して授業を行っている。	91%	73%	96%	87%	88%		
		19	学習評価は、公正かつ適正に行われている。	89%	88%	100%	92%	91%		
	学校	行事	20	体育祭や合唱コンクール等、学校行事は生徒たちにとって充実したものになっている。	90%	93%	100%	94%	88%	【学校運営全体や地域との連携について問うアンケート】 ◎90%を超える高評価が得られました。これに満足せずに、さらに向上させる努力をしていきたいと思ひます。
			21	部活動は活発で、生徒たちは生き生きと活動している。	93%	89%	92%	91%	90%	
安全		22	安全で整った教育環境が作られている。	96%	92%	96%	95%	94%	【全体を通じて】 ※ほとんどの項目で、80%以上の評価をいただきました。教職員・生徒の励みにしたいと思ひます。 ※「挨拶」が一番短いコミュニケーションです。「挨拶」を大切にし、相手に伝わるようにすることができる生徒を育てていきたいと思ひます。※小中一貫教育では、今年度は小学校6年生を対象に湖北台中がどんな学校かを知ってもらえるようにバザーに招待しました。また、中学生と一緒に学ぶ機会を設定し講演会を行うことができました。来年度も小中一貫教育に力をいれていきたいと思ひます。 ※今回のアンケートを通して一番問題があると考えられるのは、「家庭学習」についてです。特に教職員が低くなったのは、「半数の生徒ができているのだから、残りの生徒も絶対にできるはず」という気持ちの表れです。課題の出し方や内容、分量について、さらに改善できるように努力していきたいと思ひます。また、「家庭学習」ができている生徒もさらに「家庭学習」が充実できるように個に応じた課題を工夫することもしていきたいと思ひます。	
		23	避難訓練等で防災意識を育む教育ができている。	97%	88%	96%	94%	94%		
対応		24	生徒にケガが発生した時、適切な対応や処置をとっている。	97%	93%	96%	95%	94%		
		25	保護者からの問い合わせや来校者に対して丁寧に対応し、気軽に相談できる雰囲気がある。	86%	100%	93%	91%	91%		
地域		26	学校だより・学年だよりやHP等で、学校の様子をわかりやすく伝えている。	92%	92%	92%	92%	92%		
		27	保護者（PTA）や地域（学習支援等）との連携がとれている。	90%	92%	91%	91%	93%		
	28	湖北台中学校区では、小中一貫教育（ホームページでのランドデザイン提示・小中一貫カリキュラム授業・教育ミニ集会の合同開催・小中一貫の日の実施等）に努めている。	91%	87%	92%	90%	88%			